

平成18年3月期 第3四半期財務・業績の概況（連結）

平成18年1月25日

会社名 東映アニメーション株式会社

JASDAQ・コード番号：4816

(URL <http://www.toei-anim.co.jp>)

問合せ先 代表者役職名・氏名 代表取締役社長

高橋 浩 TEL (03) 3978-3111

責任者役職名・氏名 常務取締役経営企画部担当 西 廣太郎

1. 四半期財務情報の作成等に係る事項

- ① 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(内容) 法人税等の計上基準は、簡便法により計算しております。
- ② 最近連結会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無
- ③ 連結及び持分法の適用範囲の異動の有無 : 無
- ④ 監査法人による監査の状況の有無 : 無

2. 平成18年3月期第3四半期財務・業績の概況（平成17年4月1日～平成17年12月31日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

(百万円未満切捨)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	第3四半期 (当期)純利益
平成18年3月期第3四半期	百万円 % 15,664(37.4)	百万円 % 3,279(143.3)	百万円 % 3,505(105.0)	百万円 % 2,178(114.5)
平成17年3月期第3四半期	11,400(△9.6)	1,347(△51.8)	1,709(△43.4)	1,015(△47.6)
(参考)平成17年3月期	16,646	2,242	2,601	1,553

	1株当たり第3四半期 (当期)純利益	潜在株式調整後 1株当たり第3四半期 (当期)純利益
平成18年3月期第3四半期	円 錢 313 23	円 錢 —
平成17年3月期第3四半期	146 03	—
(参考)平成17年3月期	216 33	

(注) 売上高、営業利益等におけるパーセント表示は、対前第3四半期増減率であります。

〔経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期連結会計期間（平成17年4月～平成17年12月）におけるわが国経済は、企業収益の改善に伴う設備投資の増加や、雇用者所得の増加を背景とした個人消費の回復などを受け、緩やかな回復傾向を示しました。

当社グループを取り巻く事業環境におきましては、テレビの視聴率においては厳しい状況が続いているものの、インターネットなどを利用したVOD（ビデオ・オン・デマンド）やモバイル視聴といった新しいメディアが急速な伸びを見せていることや、海外での日本のアニメーションに対する評価がますます高まっていることから、アニメーションビジネスの将来に対する期待度は依然として高いものがあります。また、アニメーション業界における海外の企業との提携・合作や、関連業界における合併・提携など、業界内外に新たな動きが出てきております。

こうしたなか、当社グループは国内で「ふたりはプリキュアMaxHeart」、「ワンピース」、「金色のガッシュベル!!」、「ドラゴンボール」、海外で「ドラゴンボール」、「ワンピース」、「金色のガッシュベル!!」を主としたテレビ・映画・DVD・インターネットなどへの映像製作・販売事業や、キャラクター商品などの版権事業、商品販売・キャラクターショーなどの関連事業を戦略的に事業展開いたしました。この結果、当第3四半期連結会計期間の売上高は156億64百万円（前年同期比37.4%増）、経常利益は35億5百万円（前年同期比105.0%増）、第3四半期純利益は21億78百万円（前年同期比114.5%増）となりました。

各事業部門別の概況は次の通りであります。（セグメント間取引金額を含む）

<映像製作・販売事業>

劇場アニメ部門では、3月に「ワンピース オマツリ男爵と秘密の島」、4月に「ふたりはプリキュアMaxHeart」、8月に「金色のガッシュベル!! メカバルカンの来襲」、12月に「ふたりはプリキュアMaxHeart 2 雪空のともだち」の4作品を劇場公開し、前年同期の2作品に比べ劇場公開作品数が増加したことによ

え、当社が幹事会社として公開した「プリキュア」の興行成績が好調だったため、大幅な増収となりました。

テレビアニメ部門では、前年同期の「デジタルモンスター ゼボリューション」のような大型のテレビスペシャル作品がなかったものの、新作テレビシリーズの放送が「ワンピース」、「金色のガッシュベル!!」、「ボボボーボ・ボーボボ」(11月から「ガイキング」)、「冒険王ビイト（10月から「冒険王ビイト エクセリオン」)、「ふたりはプリキュア MaxHeart」の週5作品と、放送本数が増加したため、増収となりました。

パッケージソフト部門では、新作で「ワンピース」や「ふたりはプリキュア MaxHeart」など、ライブラー作品で「ドラゴンボール GT」や「スマッシュダンク」などを展開し、中でも「ドラゴンボール GT」のDVD-BOXが約58,500セットの発売となるなど、好調に推移したため、大幅な増収となりました。

海外部門では、北米での放送ラインナップが6枠に増加したことや、「ふたりはプリキュア」の海外展開がスタートするなど、新作の投入が順調に進んだことに加え、「ドラゴンボール」が北米を中心に、「聖闘士星矢」が欧州を中心に好調に稼動したことにより、大幅な増収となりました。

以上により、当事業の売上高は89億52百万円(前年同期比45.5%増)、営業利益は18億18百万円(前年同期比258.1%増)となりました。

<版権事業>

国内では「ふたりはプリキュア MaxHeart」、「ワンピース」、「金色のガッシュベル!!」、「ドラゴンボール」を中心に展開し、中でも「ふたりはプリキュア MaxHeart」の主力商品のハートフルコミュニケーションやタッチコミュニケーション、「ドラゴンボール」のテレビゲームやデータカードダスが、大ヒットとなったことなどにより、大幅な増収となりました。

海外では、「ドラゴンボール」が、北米のテレビゲームにおける大口の取引に加え、その他の商品も好調に稼動し、また「聖闘士星矢」、「金色のガッシュベル!!」、「ワンピース」を世界各地で展開したため、大幅な増収となりました。

以上により、当事業の売上高は44億80百万円(前年同期比46.3%増)、営業利益は22億72百万円(前年同期比49.9%増)となりました。

<関連事業>

商品販売部門では、「ふたりはプリキュア MaxHeart」が引き続き好調に稼動しましたが、前年同期にありましたタイアップなどの大口の取引がなかったため、若干の増収となりました。イベント部門では、後半において前年同期に比べ大型のイベントが無かったものの「ふたりはプリキュア MaxHeart」の催事が好調を持続したため増収となりました。教育部門では、「東映アニメーション研究所」が平成18年4月のリニューアルを控え、平成17年は一部の学科を除いて生徒を募集しなかったため、生徒数が減り、大幅な減収となりました。

以上により、当事業の売上高は22億63百万円(前年同期比0.8%減)、営業損失は32百万円(前年同期は1億60百万円の営業損失)となりました。

(2) 財政状態(連結)の変動状況

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
平成18年3月期第3四半期	百万円 32,139	百万円 25,407	% 79.1	円 3,652 銭 44
平成17年3月期第3四半期	25,790	21,997	85.3	3,162 32
(参考) 平成17年3月期	28,306	22,927	81.0	3,289 03

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金 同等物期末残高
平成18年3月期第3四半期	百万円 2,786	百万円 △2,645	百万円 △210	百万円 12,473
平成17年3月期第3四半期	△250	△730	△210	11,256
(参考) 平成17年3月期	628	△350	△210	12,461

〔財政状態(連結)の変動状況に関する定性的情報等〕

当第3四半期末における総資産は、321億39百万円(前連結会計年度末比38億32百万円増)となりました。主な要因は、有価証券の取得による増加18億42百万円、有価証券の時価評価による増加8億14百万円、有形固定資産の取得による増加6億53百万円、たな卸資産の増加2億円であります。

負債合計は、64億27百万円(同13億2百万円増)となりました。主な要因は、未払法人税等の増加6億15百万円、繰延税金負債の増加3億42百万円、支払手形及び買掛金の増加1億38百万円であります。

株主資本は254億7百万円(同24億79百万円増)となりました。主な要因は、利益剰余金の増加19億20百万円、その他有価証券評価差額金の増加5億7百万円によるものであります。

なお、現金及び現金同等物期末残高は 124 億 73 百万円（同 11 百万円増）となりました。要因は次の通りであります。

＜営業活動によるキャッシュ・フロー＞

当第 3 四半期連結会計期間における営業活動による資金の増加は、27 億 86 百万円（前第 3 四半期は 2 億 50 百万円の減少）となりました。これは、各事業部門の増収により税金等調整前当第 3 四半期純利益が 34 億 67 百万円（同 16 億 53 百万円）となったことによるものであります。

＜投資活動によるキャッシュ・フロー＞

当第 3 四半期連結会計期間における投資活動による資金の減少は、26 億 45 百万円（前第 3 四半期は 7 億 30 百万円の減少）となりました。これは、有形固定資産の取得 6 億 79 百万円（同 1 億 29 百万円）、投資有価証券の取得 18 億 42 百万円（同 3 億 60 百万円）を主因とするものであります。

＜財務活動によるキャッシュ・フロー＞

当第 3 四半期連結会計期間における財務活動による資金の減少は、2 億 10 百万円（前第 3 四半期は 2 億 10 百万円の減少）となりました。これは、配当の支払によるものであります。

平成 18 年 3 月期の連結業績予想（平成 17 年 4 月 1 日～平成 18 年 3 月 31 日）

	売 上 高	経 常 利 益	当期純利益
通 期	百万円	百万円	百万円
通 期	21,000	3,900	2,500

(参考) 1 株当たり予想当期純利益（通期） 352 円 37 銭

〔業績予想に関する定性的情報等〕

「ふたりはプリキュア MaxHeart」が引き続き好調を維持していることに加え、「ドラゴンボールZ」において、単巻DVDの発売数や 3 月発売の劇場版DVD-BOX の予約数が好調なことのほか、“データカードダス”を中心とした商品展開も好調に推移しており、また、海外においても欧州・北米で好調に稼動していることから、平成 18 年 3 月期 通期業績予想につきまして、上記予想のとおり修正いたしました。

なお、この資料に記述されている将来に関する記述は、当社及び当社グループが本資料の発表日現在において入手可能な情報から得られた判断に基づいており、リスク及び不確実性を包含しております。よって、実際の業績は、当社及び当社グループの事業を取り巻く経済環境、市場動向、為替レートの変動等の様々な要因により、記述されている業績見通しとは大きく異なる結果となり得ることをご承知おきください。

(1) 連結貸借対照表（未監査）

(単位：千円)

科 目	期 別		当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期 (平成16年12月31日現在)		増 減		(参考) 平成17年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比		
(資 産 の 部)		%		%		%		%		%
I. 流 動 資 産										
1. 現 金 及 び 預 金	12,473,692		11,256,723		1,216,968		12,461,934			
2. 受 取 手 形 及 び 売 掛 金	3,620,552		2,424,058		1,196,494		3,496,696			
3. た な 卸 資 産	1,209,936		953,351		256,584		1,007,647			
4. 繰 延 税 金 資 産	111,284		145,753		△34,468		109,169			
5. そ の 他	330,476		806,444		△475,968		504,024			
6. 貸 倒 引 当 金	△15,668		△27,530		11,862		△12,228			
流 動 資 産 合 計	17,730,273	55.2	15,558,800	60.3	2,171,472	14.0	17,567,244			62.1
II. 固 定 資 産										
1. 有 形 固 定 資 産										
(1) 建 物 及 び 構 築 物	1,169,473		962,259		207,213		935,873			
(2) 土 地	2,310,114		2,153,114		157,000		2,153,114			
(3) そ の 他	400,284		146,352		253,932		137,811			
有 形 固 定 資 産 合 計	3,879,872	12.1	3,261,726	12.7	618,146	19.0	3,226,799			11.4
2. 無 形 固 定 資 産	342,571	1.0	307,845	1.2	34,725	11.3	336,148			1.2
3. 投 資 そ の 他 の 資 産										
(1) 投 資 有 価 証 券	9,637,972		6,022,500		3,615,471		6,916,381			
(2) 繰 延 税 金 資 産	8,229		12,023		△3,794		—			
(3) そ の 他	596,110		685,975		△89,865		316,717			
(4) 貸 倒 引 当 金	△55,198		△57,900		2,702		△56,300			
投 資 そ の 他 の 資 産 合 計	10,187,114	31.7	6,662,600	25.8	3,524,514	52.9	7,176,798			25.3
固 定 資 産 合 計	14,409,558	44.8	10,232,172	39.7	4,177,385	40.8	10,739,747			37.9
資 産 合 計	32,139,832	100.0	25,790,973	100.0	6,348,858	24.6	28,306,991			100.0

(単位:千円)

科 目	期 別		当第3四半期 (平成17年12月31日現在)		前第3四半期 (平成16年12月31日現在)		増 減		(参考) 平成17年3月期	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	増減率	金額	構成比		
(負 債 の 部)		%		%		%		%		%
I. 流 動 負 債										
1. 支 払 手 形 及 び 買 掛 金	2,824,883		1,869,600		955,282		2,686,456			
2. 未 払 法 人 税 等	880,924		48,354		832,569		265,032			
3. 賞 与 引 当 金	102,289		112,520		△10,231		174,709			
4. そ の 他	1,051,138		539,119		512,019		736,283			
流 動 負 債 合 計	4,859,235	15.1	2,569,595	9.9	2,289,640	89.1	3,862,482			13.6
II. 固 定 負 債										
1. 退 職 給 付 引 当 金	467,044		546,751		△79,707		512,873			
2. 役 員 退 職 慰 労 引 当 金	176,670		152,750		23,920		158,490			
3. 繰 延 税 金 負 債	892,258		—		892,258		549,355			
4. そ の 他	32,208		273,513		△241,305		42,169			
固 定 負 債 合 計	1,568,182	4.9	973,015	3.8	595,166	61.1	1,262,888			4.5
負 債 合 計	6,427,417	20.0	3,542,611	13.7	2,884,806	81.4	5,125,370			18.1
(少 数 株 主 持 分)										
少 数 株 主 持 分	305,064	0.9	250,432	1.0	54,631	21.8	253,998			0.9
(資 本 の 部)										
I. 資 本 金	2,867,575	8.9	2,867,575	11.1	—	—	2,867,575			10.1
II. 資 本 剰 余 金	3,409,575	10.6	3,409,575	13.2	—	—	3,409,575			12.1
III. 利 益 剰 余 金	17,320,370	53.9	14,862,727	57.6	2,457,642	16.5	15,400,211			54.4
IV. そ の 他 有 億 証 券 評 價 差 額 金	1,871,744	5.9	937,655	3.6	934,088	99.6	1,363,969			4.8
V. 為 替 換 算 調 整 勘 定	△58,514	△0.2	△76,432	△0.2	17,917	△23.4	△110,308			△0.4
VI. 自 己 株 式	△3,400	△0.0	△3,171	△0.0	△228	7.2	△3,400			△0.0
資 本 合 計	25,407,350	79.1	21,997,929	85.3	3,409,420	15.5	22,927,622			81.0
負 債、少 数 株 主 持 分 及 び 資 本 合 計	32,139,832	100.0	25,790,973	100.0	6,348,858	24.6	28,306,991			100.0

(2) 連結損益計算書 (未監査)

① 第3四半期 (4月1日から12月31日まで)

(単位：千円)

科 目	期 別		当第3四半期(累計) (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		前第3四半期(累計) (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)		増減		(参考) 平成17年3月期	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	増減率	金額	百分比		
I. 売 上 高	15,664,940	100.0	11,400,168	100.0	4,264,772	37.4	16,646,923	100.0		
II. 売 上 原 価	10,179,280	65.0	8,105,770	71.1	2,073,510	25.6	11,797,371	70.9		
売 上 総 利 益	5,485,659	35.0	3,294,397	28.9	2,191,262	66.5	4,849,552	29.1		
III. 販売費及び一般管理費	2,206,383	14.0	1,946,552	17.1	259,830	13.3	2,607,020	15.6		
営 業 利 益	3,279,276	21.0	1,347,845	11.8	1,931,431	143.3	2,242,531	13.5		
IV. 営 業 外 収 益										
1. 受 取 利 息	14,504		6,901		7,603		10,111			
2. 受 取 配 当 金	45,467		34,354		11,113		34,524			
3. 持分法による投資利益	76,180		283,050		△206,869		238,389			
4. 為 替 差 益	70,757		28,083		42,674		—			
5. 貸倒引当金戻入益	—		1,464		△1,464		—			
6. そ の 他	22,653		10,014		12,639		79,905			
営業外収益合計	229,564	1.4	363,868	3.2	△134,304	△36.9	362,931	2.2		
V. 営 業 外 費 用										
1. 支 払 利 息	83		—		83		13			
2. た な 卸 減 耗 損	2,949		—		2,949		1,854			
3. そ の 他	12		1,840		△1,828		1,919			
営業外費用合計	3,044	0.0	1,840	0.0	1,203	65.4	3,787	0.0		
経 常 利 益	3,505,796	22.4	1,709,873	15.0	1,795,923	105.0	2,601,675	15.6		
VI. 特 別 損 失										
1. 固 定 資 産 除 却 損	25,161		—		25,161		—			
2. 減 損 損 失	11,442		—		11,442		—			
3. 投資有価証券評価損	—		34,373		△34,373		34,373			
4. 事 務 所 移 転 費 用	—		19,179		△19,179		19,179			
5. 貸倒引当金繰入額	1,330		2,880		△1,550		1,280			
特 別 損 失 合 计	37,934	0.3	56,432	0.5	△18,497	△32.8	54,832	0.3		
税 金 等 調 整 前										
当第3四半期(当期)純利益	3,467,861	22.1	1,653,440	14.5	1,814,421	109.7	2,546,842	15.3		
法人税、住民税及び事業税	1,259,809	8.0	607,360	5.3	652,448	107.4	822,376	4.9		
法 人 税 等 調 整 額	—	—	—	—	—	—	123,676	0.8		
少 数 株 主 利 益	29,094	0.2	30,250	0.3	△1,156	△3.8	47,477	0.3		
当第3四半期(当期)純利益	2,178,957	13.9	1,015,828	8.9	1,163,128	114.5	1,553,312	9.3		

② 第3四半期（10月1日から12月31日まで）

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成17年12月31日)		前第3四半期 (自 平成16年10月1日 至 平成16年12月31日)		増減		(参考) 平成17年3月期	
	金額	百分 比	金額	百分 比	金額	增減 率	金額	百分 比
I. 売 上 高	4,515,107	100.0	4,024,829	100.0	490,277	12.2	16,646,923	100.0
II. 売 上 原 價	2,855,718	63.2	3,122,979	77.6	△267,260	△8.6	11,797,371	70.9
売 上 総 利 益	1,659,388	36.8	901,850	22.4	757,538	84.0	4,849,552	29.1
III. 販売費及び一般管理費	816,244	18.1	625,519	15.5	190,725	30.5	2,607,020	15.6
営 業 利 益	843,144	18.7	276,330	6.9	566,813	205.1	2,242,531	13.5
IV. 営 業 外 収 益								
1. 受 取 利 息	5,830		2,763		3,066		10,111	
2. 受 取 配 当 金	17,979		13,475		4,504		34,524	
3. 持分法による投資利益	—		75,181		△75,181		238,389	
4. 為 替 差 益	35,210		—		35,210		—	
5. 貸倒引当金戻入益	—		1,464		△1,464		—	
6. そ の 他	6,927		105		6,822		79,905	
営業外収益合計	65,947	1.4	92,988	2.3	△27,041	△29.1	362,931	2.2
V. 営 業 外 費 用								
1. 支 払 利 息	—		—		—		13	
2. 持分法による投資損失	13,500		—		13,500		—	
3. た な 卸 減 耗 損	—		—		—		1,854	
4. 為 替 差 損	—		3,849		△3,849		—	
5. そ の 他	2		626		△624		1,919	
営業外費用合計	13,502	0.3	4,476	0.1	9,025	201.6	3,787	0.0
経 常 利 益	895,589	19.8	364,843	9.1	530,745	145.5	2,601,675	15.6
VI. 特 别 損 失								
1. 投資有価証券評価損	—		—		—		34,373	
2. 事務所移転費用	—		—		—		19,179	
3. 貸倒引当金繰入額	—		—		—		1,280	
特 別 損 失 合 計	—		—		—		54,832	0.3
税 金 等 調 整 前	895,589	19.8	364,843	9.1	530,745	145.5	2,546,842	15.3
当第3四半期(当期)純利益	350,902	7.8	150,825	3.8	200,077	132.7	822,376	4.9
法人税、住民税及び事業税	—		—		—		123,676	0.8
法 人 税 等 調 整 額	—		—		—		47,477	0.3
少 数 株 主 利 益	9,813	0.2	11,904	0.3	△2,090	△17.6	1,553,312	9.3
当第3四半期(当期)純利益	534,872	11.8	202,112	5.0	332,759	164.6		

(3) 連結剰余金計算書（未監査）

(単位：千円)

期 別 科 目	当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)		前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)		増減		(参考) 平成17年3月期	
	金額		金額		金額		金額	
(資本剰余金の部)								
I. 資本剰余金期首残高		3,409,575		3,409,575		—		3,409,575
II. 資本剰余金 当第3四半期(当期)末残高		3,409,575		3,409,575		—		3,409,575
(利益剰余金の部)								
I. 利益剰余金期首残高		15,400,211		14,105,399		1,294,812		14,105,399
II. 利益剰余金增加高 当第3四半期(当期)純利益	2,178,957	2,178,957	1,015,828	1,015,828	1,163,128	1,163,128	1,553,312	1,553,312
III. 利益剰余金減少高 配 当 金	209,998		210,000		△1		210,000	
役 員 賞 与	48,800	258,798	48,500	258,500	300	298	48,500	258,500
(内監査役賞与)	(2,600)		(2,600)				(2,600)	
IV. 利 益 剰 余 金 当第3四半期(当期)末残高		17,320,370		14,862,727		2,457,642		15,400,211

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書 (未監査)

① 第3四半期(累計) (4月1日から12月31日まで)

(単位:千円)

科 目	期 別	当第3四半期 (自 平成17年4月1日 至 平成17年12月31日)	前第3四半期 (自 平成16年4月1日 至 平成16年12月31日)	増減	(参考) 平成17年3月期
		金額	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 税金等調整前当第3四半期(当期)純利益		3,467,861	1,653,440	1,814,421	2,546,842
2. 減 価 償 却 費		148,980	96,823	52,156	137,753
3. 減 損 損 失		11,442	—	11,442	—
4. 貸倒引当金の増減額(減少:△)		4,770	12,381	△7,611	△3,641
5. 賞与引当金の増減額(減少:△)		△72,630	△121,591	48,960	△59,257
6. 退職給付引当金の増減額(減少:△)		△46,068	△95,834	49,766	△129,513
7. 役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)		18,180	△4,950	23,130	790
8. 受取利息及び受取配当金		△59,972	△41,255	△18,716	△44,636
9. 支 払 利 息		83	—	83	13
10. 持分法による投資利益		△76,180	△283,050	206,869	△238,389
11. 有形固定資産除却損		6,248	—	6,248	—
12. 投資有価証券評価損		—	34,373	△34,373	34,373
13. 売上債権増減額(増加:△)		△98,326	337,909	△436,235	△746,342
14. たな卸資産増減額(増加:△)		△200,662	△221,138	20,476	△277,420
15. 仕入債務増減額(減少:△)		93,822	△459,120	552,943	427,177
16. 役員賞与支払額		△48,800	△40,555	△8,245	△48,500
17. そ の 他		164,196	△362,989	527,186	△171,284
小 計		3,312,946	504,443	2,808,497	1,427,965
18. 利息及び配当金受取額		70,975	53,152	17,823	57,025
19. 利 息 支 払 額		△83	—	△83	△13
20. 法 人 税 等 支 払 額		△597,431	△807,885	210,454	△856,690
営業活動によるキャッシュ・フロー					
		2,786,407	△250,290	3,036,697	628,287
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 有形固定資産の取得による支出		△679,753	△129,514	△550,238	△182,160
2. 無形固定資産の取得による支出		△81,691	△233,853	152,162	△276,579
3. 投資有価証券の取得による支出		△1,842,870	△360,960	△1,481,910	△611,454
4. 投資有価証券売却による収入		1,500	—	1,500	—
5. 投資有価証券売買契約の解除による収入		—	—	—	360,960
6. 貸付による支出		△308,325	△3,282	△305,043	△7,021
7. 貸付金回収による収入		265,926	38,904	227,021	40,286
8. そ の 他		104	△41,944	42,048	325,012
投資活動によるキャッシュ・フロー					
		△2,645,109	△730,650	△1,914,459	△350,956
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 自己株式取得による支出		—	—	—	△228
2. 配 当 金 支 払 額		△210,009	△209,935	△74	△209,981
3. 少数株主への配当金支払額		—	△552	552	△536
財務活動によるキャッシュ・フロー					
		△210,009	△210,487	478	△210,746
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額					
		80,468	27,325	53,143	△25,475
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)					
		11,757	△1,164,102	1,175,860	41,108
VI 現金及び現金同等物の期首残高					
		12,461,934	12,420,826	41,108	12,420,826
VII 現金及び現金同等物の当第3四半期(当期)末残高					
		12,473,692	11,256,723	1,216,968	12,461,934

②第3四半期（10月1日から12月31日まで）

(単位:千円)

科 目	期 別	当第3四半期 (自 平成17年10月1日 至 平成17年12月31日)	前第3四半期 (自 平成16年10月1日 至 平成16年12月31日)	増減	(参考) 平成17年3月期
	金額	金額	金額	金額	金額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー					
1. 税金等調整前当第3四半期(当期)純利益	895,589	364,843	530,745	2,546,842	
2. 減価償却費	53,229	32,793	20,435	137,753	
3. 貸倒引当金の増減額(減少:△)	2,048	3,701	△1,653	△3,641	
4. 賞与引当金の増減額(減少:△)	△93,016	△130,322	37,305	△59,257	
5. 退職給付引当金の増減額(減少:△)	△31,386	△22,012	△9,373	△129,513	
6. 役員退職慰労引当金の増減額(減少:△)	5,840	5,640	200	790	
7. 受取利息及び受取配当金	△23,809	△16,238	△7,570	△44,636	
8. 支払利息	—	—	—	13	
9. 持分法による投資損益	13,500	△75,181	88,681	△238,389	
10. 投資有価証券評価損	—	—	—	34,373	
11. 売上債権増減額(増加:△)	△90,907	593,921	△684,829	△746,342	
12. たな卸資産増減額(増加:△)	△78,340	151,816	△230,157	△277,420	
13. 仕入債務増減額(減少:△)	△141,560	△271,657	130,097	427,177	
14. 役員賞与支払額	△26,080	△22,045	△4,035	△48,500	
15. その他の	127,678	△48,845	176,524	△171,284	
小計	612,784	566,414	46,370	1,427,965	
16. 利息及び配当金受取額	24,031	16,756	7,274	57,025	
17. 利息支払額	—	—	—	△13	
18. 法人税等支払額	△332,023	△465,377	133,353	△856,690	
営業活動によるキャッシュ・フロー	304,792	117,793	186,998	628,287	
II 投資活動によるキャッシュ・フロー					
1. 有形固定資産の取得による支出	△622,637	△15,163	△607,473	△182,160	
2. 無形固定資産の取得による支出	△8,592	△56,408	47,816	△276,579	
3. 投資有価証券の取得による支出	△1,818,870	—	△1,818,870	△611,454	
4. 投資有価証券の売却による収入	1,500	—	1,500	—	
5. 投資有価証券売買契約の解除による収入	—	—	—	360,960	
6. 貸付による支出	△301,995	△426	△301,569	△7,021	
7. 貸付金回収による収入	253,273	12,964	240,308	40,286	
8. その他の	△1,861	53	△1,915	325,012	
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2,499,182	△58,979	△2,440,203	△350,956	
III 財務活動によるキャッシュ・フロー					
1. 自己株式取得による支出	—	—	—	△228	
2. 配当金支払額	△1,624	△116	△1,508	△209,981	
3. 少数株主への配当金支払額	—	—	—	△536	
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,624	△116	△1,508	△210,746	
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	22,722	△22,722	△25,475	
V 現金及び現金同等物の増減額(減少:△)	△2,196,015	81,420	△2,277,435	41,108	
VI 現金及び現金同等物の期首残高	14,669,707	11,175,302	3,494,404	12,420,826	
VII 現金及び現金同等物の当第3四半期(当期)末残高	12,473,692	11,256,723	1,216,968	12,461,934	

(5) セグメント情報 (未監査)

①事業の種類別セグメント情報

当第3四半期(自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日)

(単位:千円)

セグメント(事業)	映像製作・販売事業	版 権 事 業	関 連 事 業	計	消去又は全 社	連結
I 売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	8,943,294	4,458,794	2,262,851	15,664,940	—	15,664,940
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	9,278	21,840	221	31,339	(31,339)	—
計	8,952,572	4,480,635	2,263,072	15,696,280	(31,339)	15,664,940
営 業 費 用	7,134,428	2,208,542	2,295,828	11,638,799	746,863	12,385,663
営業利益(又は営業損失(△))	1,818,143	2,272,093	△32,756	4,057,480	(778,203)	3,279,276

前第3四半期(自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日)

(単位:千円)

セグメント(事業)	映像製作・販売事業	版 権 事 業	関 連 事 業	計	消去又は全 社	連結
I 売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	6,138,134	2,985,648	2,276,384	11,400,168	—	11,400,168
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,130	77,330	4,057	97,517	(97,517)	—
計	6,154,264	3,062,978	2,280,441	11,497,685	(97,517)	11,400,168
営 業 費 用	5,646,556	1,547,628	2,440,521	9,634,706	417,616	10,052,322
営業利益(又は営業損失(△))	507,708	1,515,350	△160,079	1,862,979	(515,133)	1,347,845

(参考) 前連結会計年度(自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日)

(単位:千円)

セグメント(事業)	映像製作・販売事業	版 権 事 業	関 連 事 業	計	消去又は全 社	連結
I 売 上 高						
(1)外部顧客に対する売上高	9,206,690	4,411,624	3,028,608	16,646,923	—	16,646,923
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	127,003	86,549	6,324	219,877	(219,877)	—
計	9,333,693	4,498,173	3,034,933	16,866,800	(219,877)	16,646,923
営 業 費 用	8,413,089	2,211,387	3,301,455	13,925,932	478,458	14,404,391
営業利益(又は営業損失(△))	920,603	2,286,786	△266,522	2,940,867	(698,336)	2,242,531

(注) 1.事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2.各区分に属する主要な品目

事 業 区 分	主 要 品 目
映像製作・販売事業	劇場アニメ作品・テレビアニメ作品・オリジナルビデオ作品 パッケージビデオソフト
版権事業	商品化権
関連事業	各種キャラクター商品・イベント及び催事・アニメ専門学校運営

3. 営業費用のうち消去又は全社の項目に含めた配賦不能営業費用の金額は当第3四半期で774,308千円、前第3四半期

で511,134千円、前連結会計年度673,909千円であり、その主なものは当社の総務・経理部門等の管理部門に係る費用
であります。

②所在地別セグメント情報

当第3四半期（自 平成17年 4月 1日 至 平成17年12月31日）

(単位：千円)

セグメント(所在地)	日本	アジア	北米	ヨーロッパ	計	消去又は全社	連結
I 売上高							
(1)外部顧客に対する売上高	14,480,645	487,427	696,867	—	15,664,940	—	15,664,940
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	709,497	158,662	912	213,435	1,082,507	(1,082,507)	—
計	15,190,142	646,090	697,779	213,435	16,747,448	(1,082,507)	15,664,940
営業費用	11,393,433	577,123	694,173	24,734	12,689,465	(303,801)	12,385,663
営業利益(又は営業損失(△))	3,796,709	68,966	3,605	188,701	4,057,983	(778,706)	3,279,276

前第3四半期（自 平成16年 4月 1日 至 平成16年12月31日）

(単位：千円)

セグメント(所在地)	日本	アジア	北米	計	消去又は全社	連結
I 売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	10,829,632	570,535	—	11,400,168	—	11,400,168
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	365,464	150,920	—	516,385	(516,385)	—
計	11,195,097	721,455	—	11,916,553	(516,385)	11,400,168
営業費用	9,381,511	636,222	34,871	10,052,605	(283)	10,052,322
営業利益(又は営業損失(△))	1,813,586	85,232	△34,871	1,863,947	(516,102)	1,347,845

(参考) 前連結会計年度（自 平成16年 4月 1日 至 平成17年 3月31日）

(単位：千円)

セグメント(所在地)	日本	アジア	北米	計	消去又は全社	連結
I 売上高						
(1)外部顧客に対する売上高	15,763,606	752,025	131,292	16,646,923	—	16,646,923
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	489,869	182,542	—	672,411	(672,411)	—
計	16,253,475	934,567	131,292	17,319,335	(672,411)	16,646,923
営業費用	13,412,594	832,155	135,185	14,379,935	24,456	14,404,391
営業利益(又は営業損失(△))	2,840,881	102,412	△3,893	2,939,400	(696,868)	2,242,531

(注) 1. 国又は地域の区分は、地理的近接度によっております。

2. 本国以外の区分に属する主な国又は地域は以下の通りであります。

アジア：フィリピン、香港

北米：アメリカ

ヨーロッパ：フランス

3. 「消去又は全社」に含めた金額及び主な内容は、「1.事業の種類別セグメント情報」の「注3.」と同一であります。